

松波総合病院

地域医療支援病院委員会議事録

No. 1302

開催日時	平成25年8月21日(水) 15:00~15:25
開催場所	松波総合病院 法人管理センター2階会議室
出席委員名	平田俊文 杉山栄一 白木尚孝 馬場幹司 岩越 誠 渡辺勝美 宮本正一 渡辺 一 山北宜由 村山正憲 村井敏博 浅野祐史 川崎艶子 足立明隆 (事務局・早崎正信)

1. 議題及び審議内容

(1) 業務報告について

次の①～④について、事務局より25年度4月～7月の実績報告があった。

- ① 紹介患者に対する医療提供実績(紹介率及び逆紹介率)
 - ・ 平成25年4月～平成25年7月の紹介率が 63.5%、逆紹介率は51.2%となり、前年より、それぞれ1.7%、15.2%増加した。
- ② 共同利用の実績
 - ・ 平成25年4月～平成25年7月の放射線科診断部門の共同利用状況を前年と比較すると、MRは増減なし、CTは1.3%減少、PETは3.3%減少、放射線治療は1.5%減少した。
- ③ 救急医療の提供実績
 - ・ 平成25年4月～平成25年7月の救急車搬送件数は、前年より39件増加した。
 - ・ 同時期の救急車からの入院数は、14件減少した。入院率は43.2%で2.6%減少した。
- ④ 研修開催実績
 - ・ 平成25年4月～平成25年7月に計8回開催され、院内750名、院外218名の参加があった。
 - ・ 院外参加者の内訳は、医師45名、その他スタッフ46名、消防関係者127名であった。

以上、委員すべて承認

(2) 意見交換

- ・ 市民対象の講演会についても参加実績を発表してほしい。→ 8月以降開催予定であり逐次当委員会で報告していく。参考資料として、8月、9月開催の市民公開講座、文化事業(ロビーコンサート)の案内を配布した。
- ・ 地域の連携医との情報交換はどのように行っているのか。→ 懇談会組織を作り、定例会を行っている。来る10月9日に意見交換会実施の予定。また、各医師会との調整や情報提供も行っている。この他に地域連携室の課員が訪問し情報の交換に当たっている。
- ・ 地域住民との意見交換は行っているのか。→ 相談窓口でご意見を頂戴している。住民対象の懇談会や意見交換会などの開催は、今後の課題として捉える。
(以上、渡辺委員、岩越委員より)
- ・ 岐阜市消防の救急搬送件数について傾向の発表があった。管内総搬送件数は、13,000件超で昨年同時期に比べ300件程増加している。熱中症による搬送数も8月19日の段階で昨年の総数237件を超えた。气象台調べで岐阜市の平均気温は例年を2℃くらい上回っている。やはり今年は特異的に多いという印象を持った。
(白木委員より)
- ・ 一宮市消防の救急搬送件数が減っているが、一宮市全体の搬送件数並びに、当

院に近い木曾川町消防管内も総数が減っていることによると思われる。一宮西病院など他院への搬送が増えた訳ではない。

(馬場委員より)

- ・ 地域医療支援病院の認可基準の見直しが図られており、新基準(紹介率、逆紹介率等)は厳しくなることが予想される。また、救急医療、研修会開催についても新たな基準が設けられる。一層の地域医療への貢献が必要となってくる。

(山北委員より)

以上、委員すべて承認

2. その他

(1) 次回の開催について

- ・ 平成25年11月27日(水)を予定。後日、事務局より書面で通知する。

以上、委員すべて承認

以 上

委員長	病院長	企画情報部	事務局